

## プロポーザル評価基準

### 1 業務名

「あしゆびプロジェクト」におけるP F S（成果連動型委託契約）の導入可能性調査業務

### 2 評価基準について

提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの内容について、表1の評価項目及び評価点により評価を行う。また、各評価項目の評価の視点は表2のとおりとする。

採点が同点の場合は、評価項目のうち、「提案内容の妥当性及び実現性」の合計点数で再評価を行い、受託候補者を選定する。

表1 評価項目及び評価点

評価項目 (配点)	評価の着目点		配点	評価	評価点 (配点×評価)
業務執行の 実施体制 (20/100点)	業務執行体制の妥当性		10		
	P F Sに関する認識や実績等		10		
提案内容の 妥当性及び 実現性 (70/100点)	業務の 実施方針	就学前児童の身体的・精神的課題	10		
		就学前児童に対するあしゆびプロジェクトにおいて想定される成果指標	30		
		P F Sを導入するときの実施事業者の検討手法	20		
	業務の実実施計画		10		
見積評価 (10/100点)	見積金額の価格評価		10		
評価点の合計 (100点満点)					

### 評価項目の評価と評価点の算出方法

評価	評価点
A (特に優れている)	配点×1.0
B (優れている)	配点×0.8
C (普通)	配点×0.6
D (やや劣る)	配点×0.4
E (劣る)	配点×0

表2 評価の視点

評価項目		評価の着目点
委託業務の実施体制 (様式5)	業務執行体制の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を実施する体制が整っているか。(専任担当の有無、専門能力の有無、組織的対応など)</li> </ul>
	P F Sに関する認識や実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P F Sに関する認識が記載されているか。</li> <li>・ P F Sに関する調査の実施件数が記載されているか。</li> <li>・ P F Sに関する調査内容の事例が記載されているか。</li> <li>・ P F S調査を行ったことによる効果が記載されているか。</li> </ul>
提案内容の妥当性及び実現性	業務の実施方針 (様式6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あしゆびプロジェクトがアプローチすべき就学前児童の身体的・精神的課題についての理解が適切か。</li> </ul>
	就学前児童における「あしゆびプロジェクト」において想定される成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就学前児童における「あしゆびプロジェクト」において想定される成果指標が効果的なP F Sにつながるものとなっているか。</li> </ul>
	P F Sを導入するとき想定される実施事業者の検討手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度にP F Sを導入するとき想定される実施事業者を調査するにあたり、実現性のある検討手法となっているか。</li> </ul>
	業務の実施計画 (様式7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就学前児童における「あしゆびプロジェクト」の課題整理、委託契約実現に向けた具体的な計画となっているか。</li> </ul>
見積評価 (様式8) ※		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見積金額の価格評価</li> </ul>

見積評価については事務局で行い、審査委員会委員による審査は行わない。